

7月10日

3年C組数学授業公開

校内の理科と数学の職員が授業を通して自主的に研究したいということで、この日3年C組の数学の授業が公開されました。単元は「二次方程式」。因数分解を利用して二次方程式の解を求める授業でした。

二次方程式は左辺を因数分解すれば、 $A \times B = 0$ ならば $A = 0$ または $B = 0$ と考えることができ、二次方程式の解を求めることができます。それを

教えられてできるようにするのではなく、自分たちで理由を考えて深く理解しようと取り組みました。

「二つの数をかけて0になるのは、かけるどちらかの数が0の時だから……。」

「 $(x - 2)$ と $(x - 3)$ を掛けて0になるのだから、 $(x - 2)$ が0になるか、

$(x - 3)$ が0になるかどちらかだよ。……」

こんなやりとりが、教室の至るところから聞こえました。仲間同士で関わって理解を深め合う、とてもすてきな授業でした。

理解した後は、数多く問題にあたり、身につけた力を確かなものにします。そこでも生徒たちは積極的に挑戦していました。

指導者として来校された土岐小学校清水校長は、「いいですね。数学の授業が生たちの力で進められています。校舎はもちろん、生徒たちも素晴らしいですね。」と評価してくださいました。



前に出て説明する生徒の話を聞く3C

